



警報が出た時など迅速な避難を！

湖南省公明党議員団 ● くわはらだ 美知子 議員

問 土砂災害の特徴について。

答 「がけ崩れ」は傾斜度30度以上である土地が崩壊する現象であり、「土石流」は山腹が崩壊して生じた土石などが又は溪流の土石などが水と一体となって流下する現象であり、また「地滑り」は、土地の一部が地下水などに起因して滑る現象又はこれに伴って移動する現象です。本市には地滑りに該当する箇所はありません。

問 警戒区域・特別警戒区域について、市の危険箇所数は。

答 市内全体で急傾斜149箇所、土石流138箇所があります。

災害時の備蓄品に国産の液体ミルクを検討してはどうですか。



答 液体ミルクは、災害時有効な備蓄品になると考えられます。これからの課題や条件整備などを精査し備蓄できよう進めていきます。



液体ミルク

問 高齢者肺炎球菌ワクチンを接種できなかった市民を救うための対策として一年間に限って救済措置を取るべきではないですか。

答 昨年度までに接種できなかった市民を救済することは、定期接種外であり任意接種となります。たとえ一年間の救済措置期間であっても、予防接種事故が起これないとは限りませんので、任意接種について市の責任における接種とするのは難しいです。



1日も早い石部駅のバリアフリー化実現を

議会改革ネットワーク ● 赤祖父 ゆみ 議員

石部駅舎改修に関する進捗状況

問 デザインパースの公開時期と、今回の駅舎案の修正内容は。

答 石部駅舎・自由通路のデザインパースは、JR西日本との協議を進める一つの資料で、その公開時期は、基本協定締結後、協議が整った段階を考えています。駅舎改修は、利用状況を勘案して、改札の位置を橋上から地平に変え、さらに関連する内容の修正で、石部の特徴を駅舎でアピールできるように構想を練っていきます。



整備が待たれる石部駅

(仮称)みらい公園魅力発信拠点施設を核とした地域好循環実現計画について

問 農家レストラン「HAT」を含む好循環をどう創りますか。

答 チャレンジ農園、農業塾生を本格就農に繋げながら、生産者の顔が見え、安心安全で新鮮な地元の朝採れ野菜やそれらを用いた加工品を「ここぴあ」で販売し、「HAT」にて食事の提供を考えていきたい。GAP認証の研究、修会を開催しながら、全体で約100名の農業生産者にも出荷を呼びかけていきます。

こなんTHEボイスの今後の進め方

答 15名の市民音楽健康指導士にも活動いただき、全庁的な取り組みとして、健康寿命の延伸に繋げていきたい。土砂災害防止法に基づく基礎調査結果についての見直しは

答 今後、市民に周知し、防災マップの変更作業を行っていきます。